

道徳学習指導案

指導者 佐藤 恵子

- 1 日 時 平成24年11月 1日 (木)
- 2 学 年 特別支援学級 (知的) 2年生 2名 [たんぼぼ学級]
- 3 主 題 名 ありがとうのカード [2— (4) 感謝]
- 4 資 料 名 ありがとうのカード (カード)

5 主題設定の理由

- 本学級の児童の実態は、次のようである。

(A児について)

周囲のいろいろなことが気になり、学習へのとりかかりに時間がかかったり、学習を集中して続けたりすることが難しい面がある。気になることが解決しないと次へ進めない面があるので、児童が落ち着いて学習できる環境を作りながら指導してきた。

また、線 (文字) や物の形をとらえることが苦手な面があり、初めて書く文字や形については、難しく感じることもある。そういう時にはなぞって書く等させて抵抗を少なくしている。

自分が話したいことについてはよく話す、こちらが話すことについては、耳に入っていないこともある。注意を向けることにより、一つの話題についてだんだんと会話が続くようになってきている。さ行の発音が不明瞭なので、聞き取りにくい時には、声をかけて繰り返し練習するようにしている。

日常生活の中で「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えることについては、自分から言えることもあるが、教師から声をかけられて言うことも多い。

(B児について)

1年生入学時には、自分から話すことはほとんど無かったが、今では、「おはよう」と声をかけると、「おはよう」と言えるようになってきている。自分が何か尋ねたいことがあると、単語ではあるが教師に尋ねてくるようになってきている。また、最近では、自分が描いたり作ったりしたもの (紙工作) を自分から担任に見せて単語でそれが何かを教えることもするようになってきた。そういう時には、児童が楽しくなるような会話のやりとりができるよう心がけている。学校生活の中で、B児にわかりやすい言葉で話し、身振りも入れてコミュニケーションを図るようにしている。以前から漢字に興味があり、日常生活の中で見た興味のある文字を形として覚えている。遊びとして絵や文字をかくことが好きで、そうすることが心理的安定にもつながっている。

日常生活の中で「ありがとう」と感謝の気持ちを表すことについては、自分からは言うことが難しいので、教師の後について言うようにしている。

- 本校では、「やさしさ貯金箱」に取り組んでいる。これは、日々の生活の中で感じた感謝の気持ちをカードに書いて「やさしさ貯金箱」に入れ、やさしさを貯めていくものである。貯め

られたカードは、階段の壁に掲示されている。今まで、交流学級の友達等が本学級の児童に対してカードに書いてくれたことは複数あるが、自分達からは、まだカードにあまり書いていない。そこで、今回、ありがとうのカードに書くことにより日々の生活の中で周囲の人のやさしさや親切に気付き、感謝する気持ちを育てたい。

- 指導にあたっては、日ごろお世話になっている人を思い起こさせ、誰に「ありがとう」の気持ちを伝えるかを決めさせる。書く時には、誰に渡すのか相手を意識させながら書かせる。「ありがとうのカード」を書くことにより、感謝の気持ちを相手に伝えることの大切さを知らせるとともに、日ごろどのような時に「ありがとう」と言ったらいいかについて目を向けさせたい。

6 準備物

ありがとうのカード

7 ねらい

- 日ごろお世話になっている人々に感謝する心情を育てる。

8 本時のポイント

日常生活における感謝の心情を育てるために、日ごろお世話になっている人々に向けて「ありがとうのカード」を書く学習活動を取り入れる。

9 指導過程

段階	学 習 活 動	主な発問と児童の心の動き	指導上の留意点
導 入	1 今までもらった「ありがとうのカード」を見て感想をもつ。	○ これは、今までもらった「ありがとうのカード」です。もらった時どんな気持ちになりましたか？ ・ もらってうれしかった	○ もらった時のことを思い出させる。
展 開 前 段	2 本時のめあてを知る。	○ 日ごろお世話になっている人にありがとうの気持ちをこめて「ありがとうのカード」を書きましょう。	○ 日ごろお世話になっていることがらを思い出させることにより、誰に「ありがとうのカード」を書くか決めやすいようにする。
	3 「ありがとうのカード」を誰に書くか決める。	○ 誰に書くか決めましょう。 ・ 誰に書こうかな。	
	4 ありがとうのカードを書く。 言葉「ありがとう」を入れて書く。	◎ 日ごろお世話になっている人にありがとうの気持ちをこめて「ありがとうのカード」を書きましょう。	○ よいところをほめ、自信をもって書くことができるようにする。

展開後段	5 「ありがとうのカード」を書いた感想を発表する。	○ ありがとうのカードを書いた感想を発表してください。 ・ 早く読んでもらいたい。 ・ もっと書きたい。	
終末	6 本時のまとめをする。	○ どんな時にありがとうと言ったらいいかたくさん見つかりましたか。 ・ 何かを教えてくれた時。 ・ 何かを貸してくれた時。 ・ 落とし物を届けてくれた時。	○ 日ごろの生活の中で「ありがとう」と言ったらいい場合について目を向けさせる。